

図書館だより

令和6年
夏号 

久世ふれあいセンター図書館
TEL 931-0035
(公財)京都市生涯学習振興財団

もうすぐ夏休み！お祭りに花火にプール！みなさんはどう過ごしますか？
暑くてあまり動きたくないときは本でも読んでみませんか！！
おすすめの本を紹介しします！！



ていがくねん



『アザラシのアニュー』 あずみ虫 / 作 童心社
北の方の海でアザラシの赤ちゃん、アニューが生まれました。
ある日アニューのお母さんがとつぜん北極に行くと言い、大人になったら
アニューも来るように伝えます。エサも自分でつかまえたことのない
アニューは北極にたどり着けるのか！？

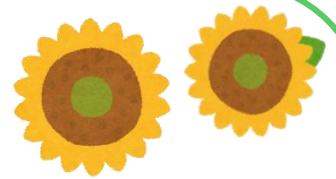
『ごめんねでてこい』 ささきみお 作・絵 文研出版
大好きなおばあちゃんとしばらく一緒に暮らすことになったはなちゃん。
でもだんだん口うるさく感じてきて、ついひどいことを言ってしまった。
なかなか謝れないそんなときにおばあちゃんが救急車で運ばれて...



中学年



『いつかの約束 1945』 やまもと えつこ 作 平澤 朋子 絵 岩崎書店
ゆきなとみくは図書館に向かう途中、泣いているおばあちゃんに出会った。
おばあちゃんが自分は9歳と言い張るのは、誰かと魂が入れ替わったのでは
ないかと考えたゆきな。三人でおばあちゃんの元の体を探するため
町中歩き回ることに。



『さようなら プラスチック・ストロー』

ディー・ロミート / 文 ブュエ・チェン / 絵 千葉茂樹 / 訳 光村教育図書
ストローの歴史やプラスチックが及ぼす環境破壊について
わかりやすく書かれた絵本。

みんなもSDGsや環境問題について考えてみよう！！



高学年

『ぼくはうそをついた』



にしむら すぐり / 作 中島花野 / 絵 ポプラ社
 おじいちゃんの兄ミノルさんが原爆で亡くなったと聞いたリョウタ。
 話を聞き興味をもったリョウタはミノルさんの足跡を辿ることに。
 またリョウタのあこがれの先輩レイも、原爆で息子を亡くし傷ついている
 曾祖母を救いたいと思う。
 戦争を経験した方たちに私たちは何ができるだろう。



『図書館がくれた宝物』

ケイト・アルバス / 作 榎田理絵 / 訳 徳間書店
 第二次世界大戦下のイギリスで三兄弟は疎開することに。
 疎開先では辛いことがたくさんある。でも図書館が心の支えになった。
 ある秘密を持つ、本が好きな三兄弟の心温まる物語。



図書館からのお知らせ

おたのしみ会 15:00~

7月21日(日) 英語の絵本の読み聞かせ

さかなつりあそびなど

8月18日(日) 絵本の読み聞かせなど

9月15日(日) 絵本の読み聞かせなど



京都市久世ふれあいセンター図書館

■開館時間

平日(木曜除く)・土曜・日曜・祝日: 午前9時30分~午後5時
木曜: 午前11時30分~午後7時

※児童だけの利用は午後5時まで

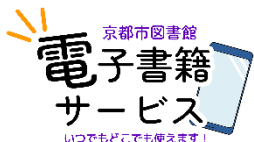
■休館日

毎週火曜日(火曜日が祝日の場合はその翌平日)

年末年始

住所: 〒601-8203 京都市南区久世築山町328 久世ふれあいセンター1階

電話: 075-931-0035 FAX: 075-931-0026



くぜふれあいこちゃん

ホームページもみてね!

